

平成17年度北見市女性保護の会事業報告

女性の更生援護、転落の未然防止並びに婦人の福祉の向上を図るため、次の目標を定め活動して来た。

1. 要保護女子への援護として援護費の貸出し 15件

2. 社会悪追放思想の啓蒙普及ならびに環境浄化活動

健全母性育成事業 「思春期の性について」講演会

講師 中村産婦人科病院副院長 浅井 冬世 氏

仁頃高校、 北斗高校定時制 北見商科高等専修学校

(17年度中止／ 17年7月6日 1年生16名／17年7月12日 2年生36名)

北見北斗高校定時制新1年女性徒11名へ防犯ベル、小花束贈呈

4月11日 3名参加

社会を明るくする運動 街頭啓発 7月 1日 5名参加

3. 各関係団体との連絡協調

赤い羽根共同募金運動参加 10月 1日 5名参加

北見市女性のつどい 10月29日 5名参加

4. 会員の研修

機関紙つゆ草25号発行

総会後研修会「身边に出来る健康法について」 4月25日 19名参加

北見市子育て支援推進室子ども支援課

相談第二担当係長 成田 幸子氏

会員研修旅行 9月1日 12名参加

(北見市グループホームはな見学～女満別朝日が丘公園経由

～網走女性保護の会と交流会へ）

「犯罪被害者支援の日」ビデオ観賞後街頭啓発 10月3日 10名参加

5. オホーツク被害者等支援連絡協議会総会兼講演会

(道警北見方面会議室) 5月30日 会長参加

オホーツク被害者相談室 相談件数(17.4~18.3) 79件

6. 会員加入促進

平成18年度北見市女性保護の会事業計画（案）

女性の更生援護、転落の未然防止並びに婦人の福祉の向上を図るため、次とおり重点目標を定め、北見市女性保護の会の活動を推進する。

1. 要保護女子への援護

援護費の貸与

2. 社会悪追放思想の啓蒙普及並びに環境浄化活動

健全母性育成事業

講演会を開催して健康で豊かな人間性と社会性を持った性意識を育てる。
社会を明るくする運動

街頭啓発行動に参加

防犯運動への参加

防犯ブザー配布（北斗高定期制新入女子生徒）18年4月11日（火）10名

3. 各関係団体との連絡協調

赤い羽根共同募金への協力

女性のつどい参加

4. 会員の研修

機関紙「つゆ草」26号の発行

総会後の研修会 4月28日（火）午後13時45分から

演題 「配偶者暴力被害女性への支援について」

講師 北海道女性相談援助センター所長 丸山 年代氏

全道女性保護の会網走研修大会 9月12～13日 網走湖莊

会員日帰り研修 30周年記念行事のため中止

犯罪被害者支援の日 10月3日 具体的な内容は未定

その他、研修会の開催及び参加協力

5. 「オホーツク被害者相談室」の運営

6. 会員の加入促進

7. 30周年記念行事について